

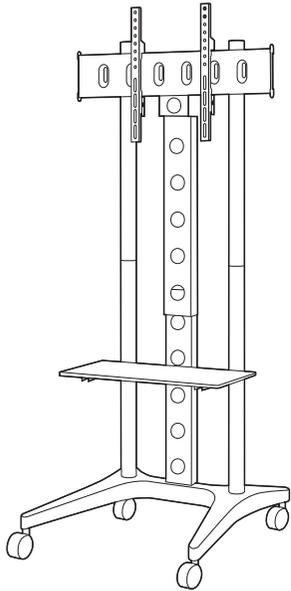
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。  
この製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組み立ててご使用ください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

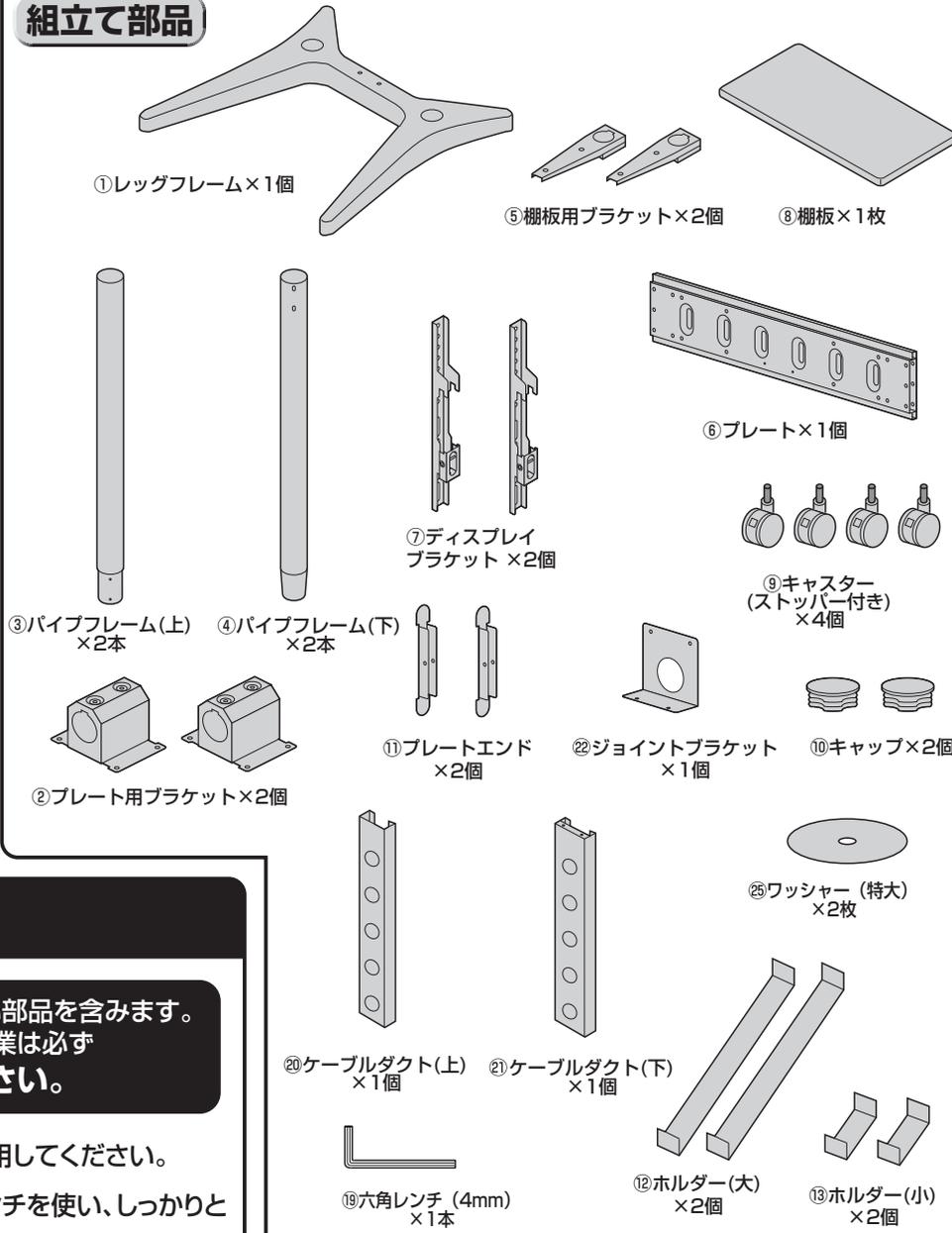
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・プラスドライバー、  
手袋 (組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください)

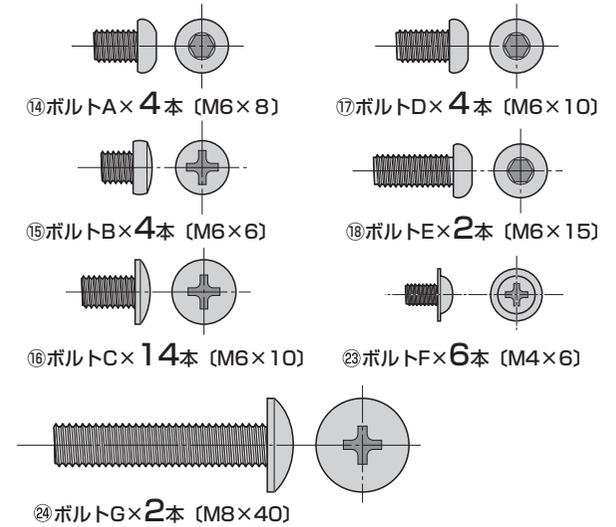
**完成図**



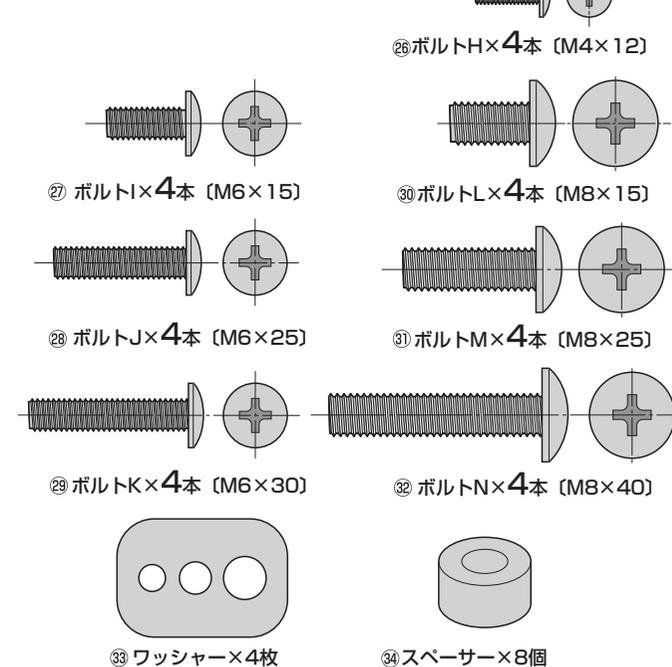
**組立て部品**



**使用ボルト(組立て用)**



**ディスプレイ取付け用ボルトセット**



**組立時のご注意**

※本製品は非常に大きな部品や重い部品を含みます。  
周囲の環境に十分ご注意の上、作業は必ず  
**大人二人以上で行ってください。**

※ケガなどを防ぐために必ず手袋を着用してください。

※ボルトはプラスドライバーや六角レンチを使い、しっかりと  
取付けてください。

※ブラケットなど左右に取付ける部品は左右の位置・高さが  
合うように取付けてください。

※部品の欠品や破損があった場合は、品番 (CR-PL55BKなど) と  
上記の部品番号 (①~㉜) と部品名 (キャップなど) をお知らせください。

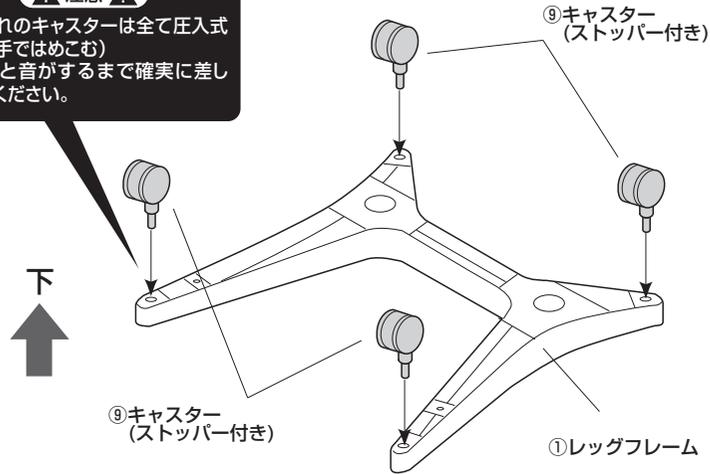
1

## レッグフレームにキャスターを取付けます。

※レッグフレームをひっくり返して、キャスターを差し込みます。

▲ 注意 ▲

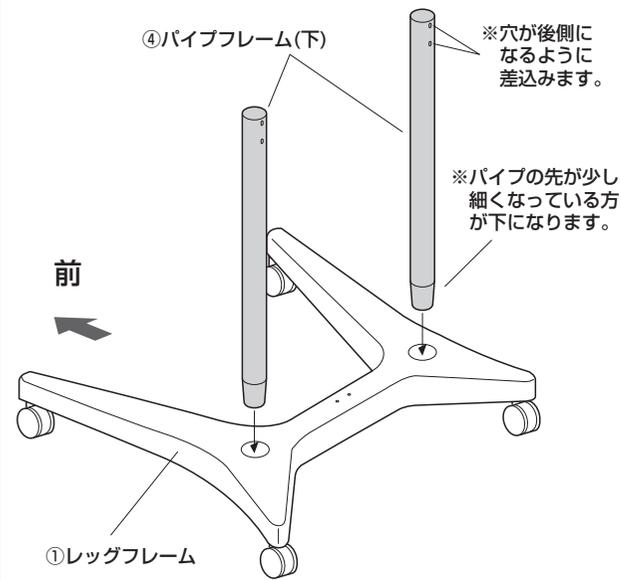
それぞれのキャスターは全て圧入式です。(手ではめこむ) カチッと音がするまで確実に差し込んでください。



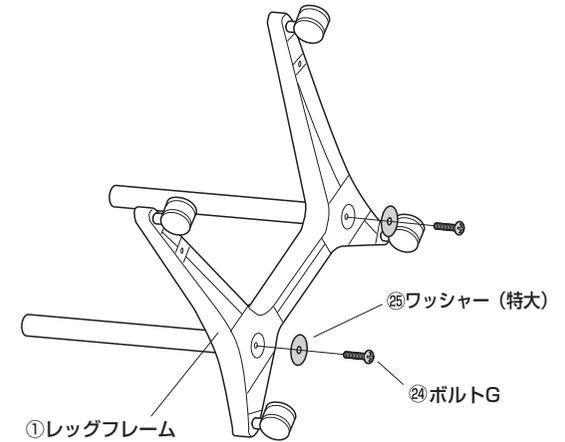
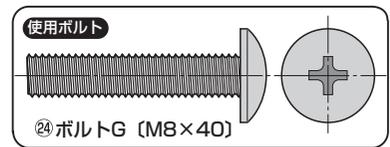
2

## レッグフレームにパイプフレーム (下) を取付けます。

(1)レッグフレームにパイプフレーム (下) を差し込みます。

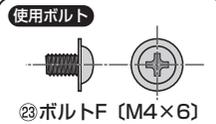


(2)横倒ししてボルトGで固定します。



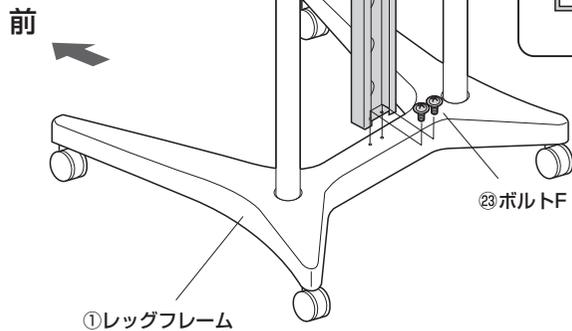
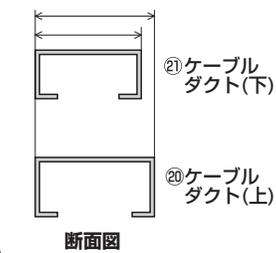
3

## レッグフレームにケーブルダクト (下) を取付けます。



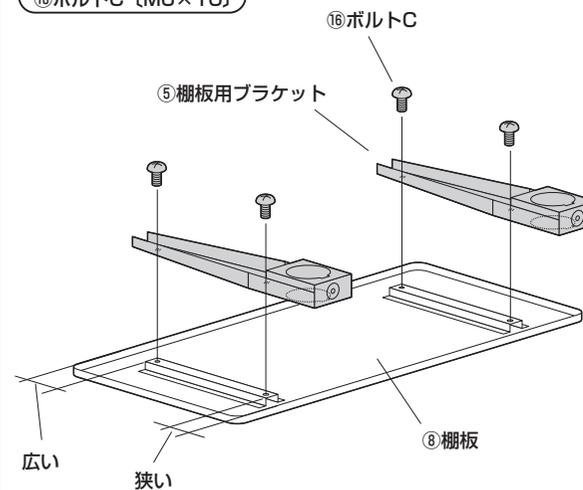
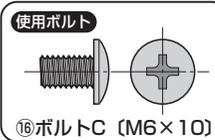
21 ケーブルダクト (下)

※ケーブルダクトは小さい方が下側になります。



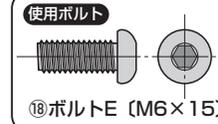
4

## 棚板に棚板用ブラケットを取付けます。

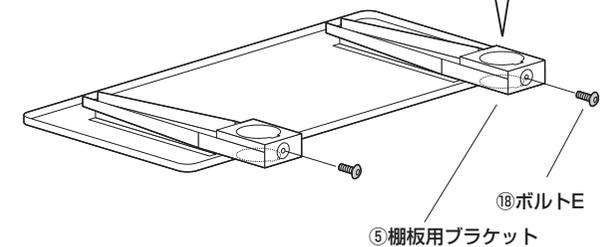
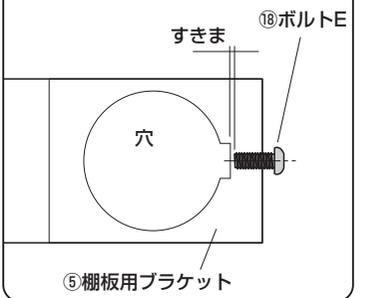


5

## 棚板用ブラケットにボルトEを取付けます。



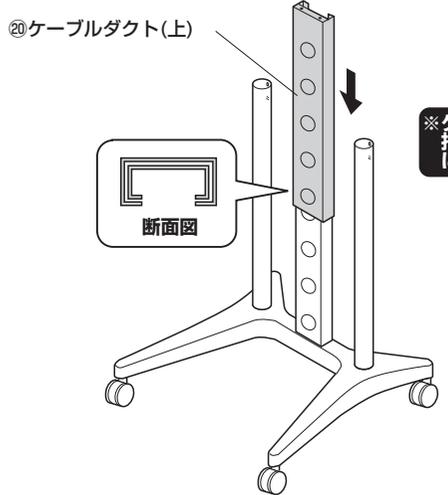
※ボルトEは穴の手前までにします。



6

ケーブルダクト (上) を差込みます。

※ケーブルダクト(下)にかぶせるように差し込みます。



※ケーブルダクトの穴に指などを挟まないように注意してください。

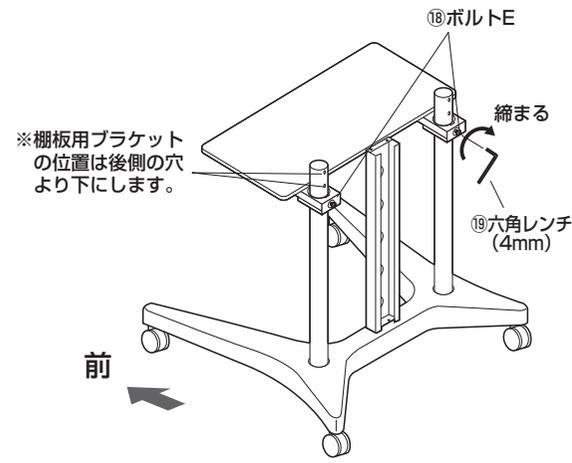
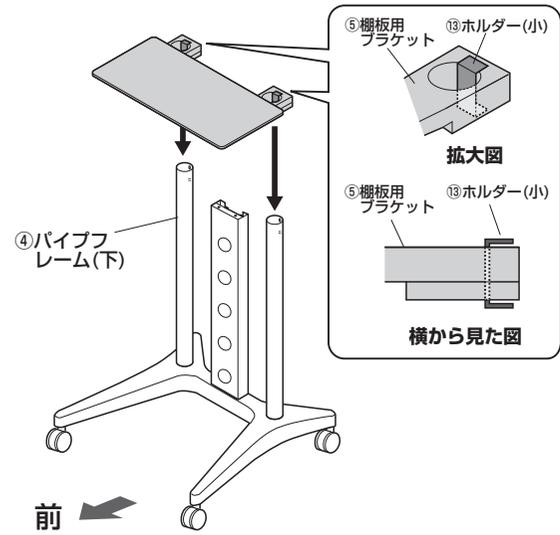
7

パイプフレーム (下) に棚板を取付けます。

(1) 棚板用ブラケットにホルダー(小)をはめて、パイプフレーム(下)に差し込みます。

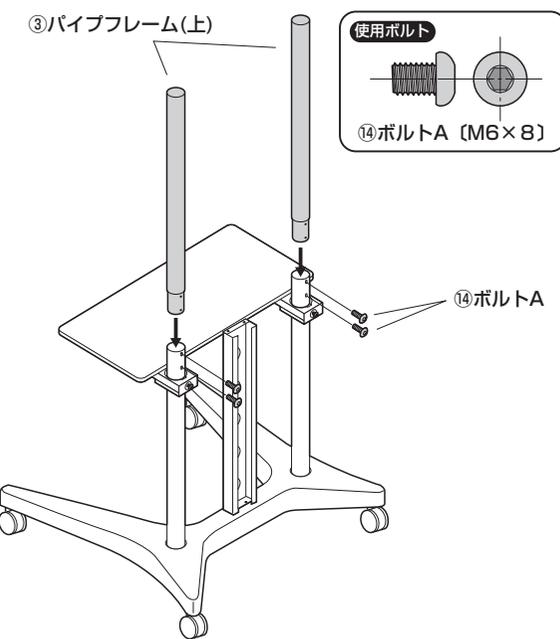
※ホルダー (小) を落とさないように、大人2人で作業してください。

(2) ボルトEを締めて棚を任意の高さに固定します。



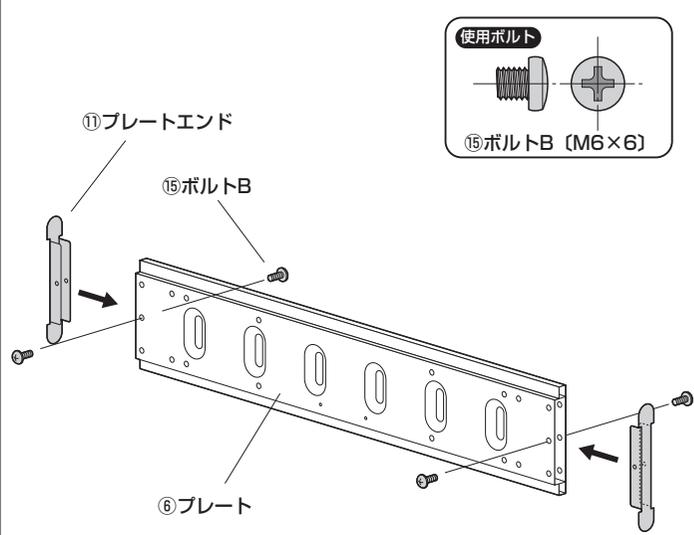
8

パイプフレーム (上) を取付けます。



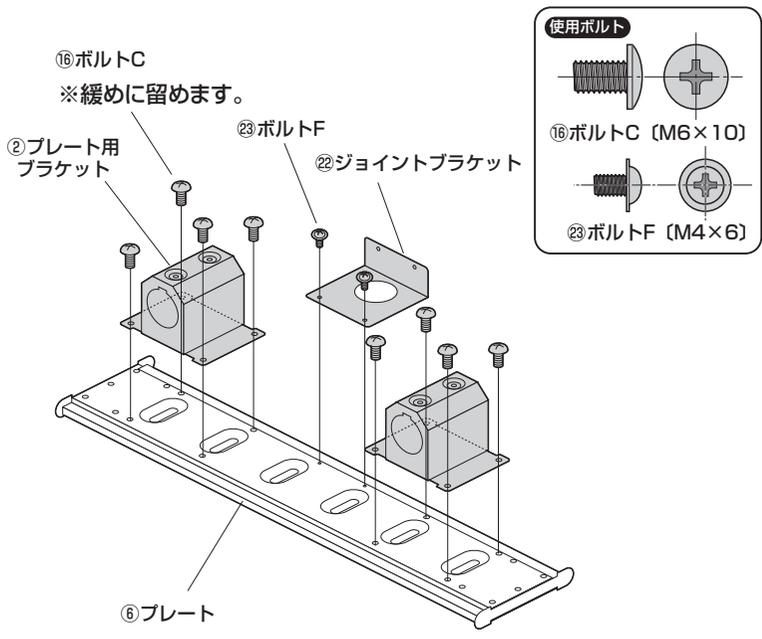
9

プレートにプレートエンドを取付けます。



10

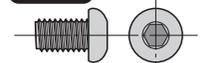
プレートにプレート用ブラケットとジョイントブラケットを貼付けます。



11

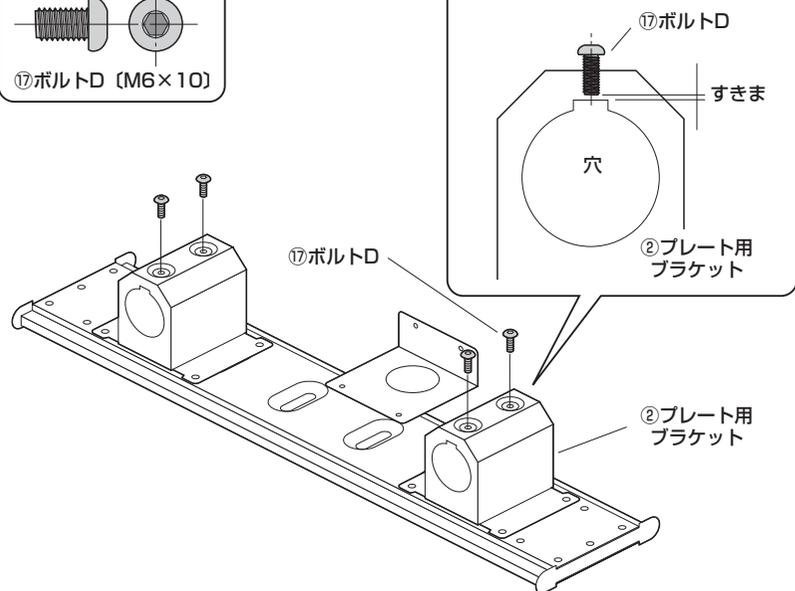
プレート用ブラケットにボルトDを取付けます。

使用ボルト



①ボルトD (M6×10)

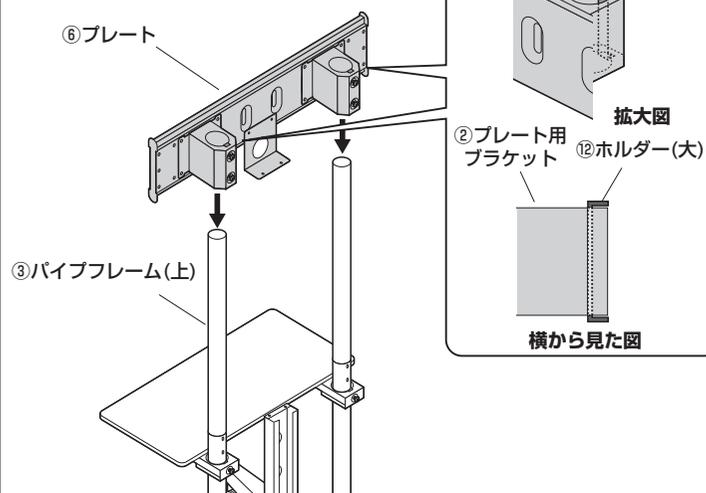
※ボルトDは穴の手前までにします。



12

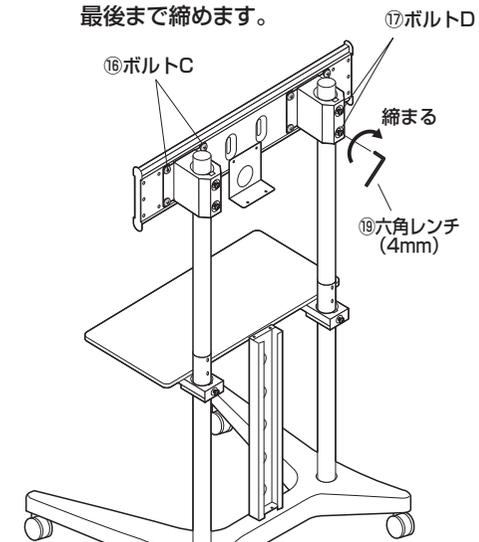
パイプフレーム（上）にプレートを取付けます。

※ホルダー（大）を落とさないように、大人2人で作業してください。



(2)ボルトDを締めて任意の高さで固定します。

※ボルトC 8本をすべて最後まで締めます。



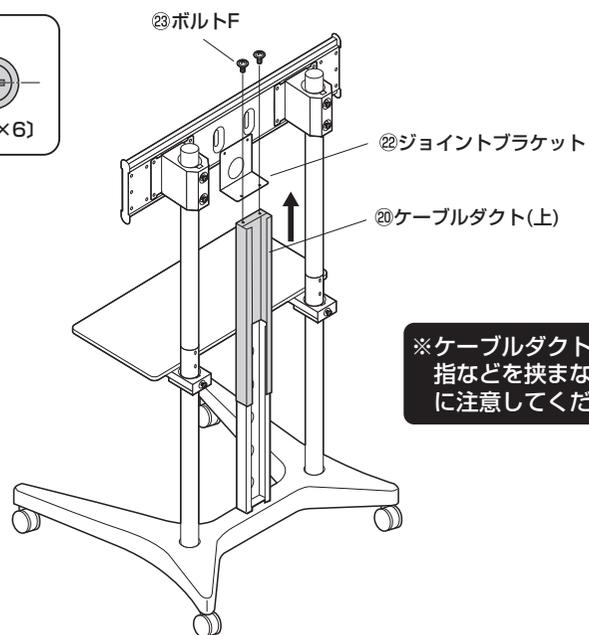
13

ジョイントブラケットにケーブルダクト（上）を取付けます。

使用ボルト



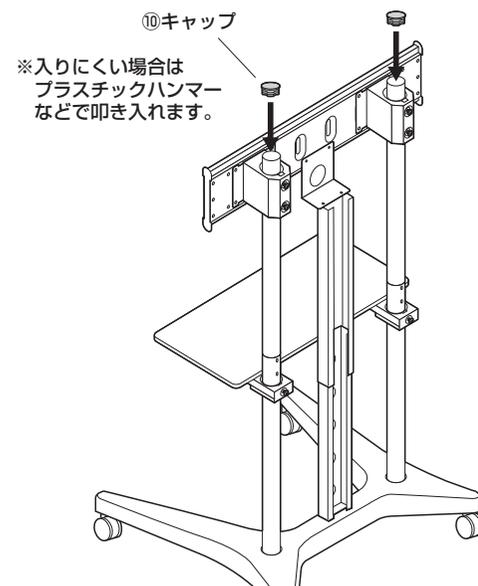
②③ボルトF (M4×6)



※ケーブルダクトの穴に指などを挟まないように注意してください。

14

キャップを取付けます。



ディスプレイ裏面にディスプレイブラケットを取付けます。

※付属のボルトが最後まで締まらない、またボルトが少ししか回っていないなど、ボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意の上、市販の適切なサイズのボルトをご用意ください。

▲注意▲

毛布などを下に敷き、テレビへの傷や破損に十分ご注意ください。

▲注意▲

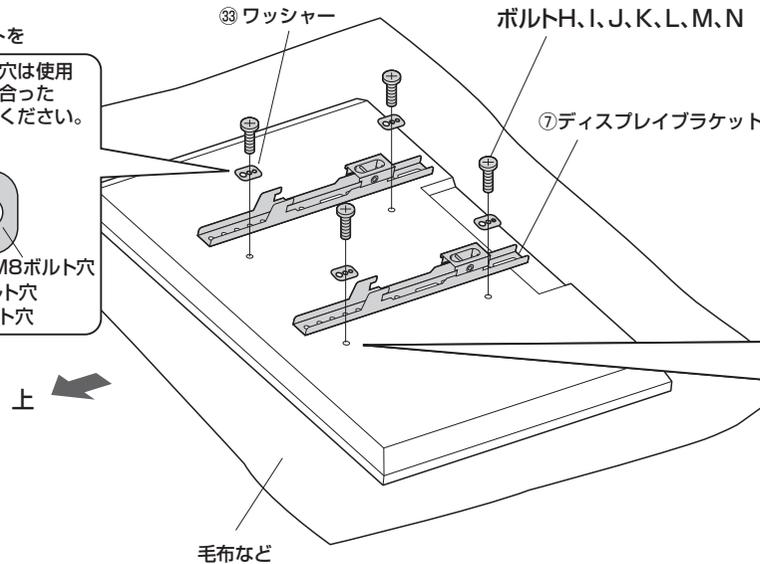
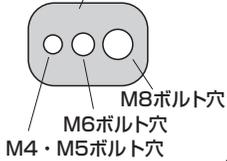
テレビに付属しているスタンド類は取外してください。スタンド類の取外し方法はテレビの取扱説明書をご参照ください。

▲注意▲

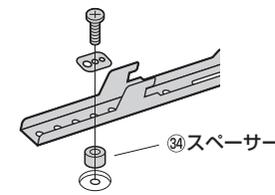
ボルトが長すぎるとテレビを破損する場合があります。また、ボルトが短すぎるとテレビがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。取付けに適したボルトの長さは各テレビによって異なります。必ずテレビの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、取付けるボルトの長さを決めてください。

ワッシャーの穴は使用するボルトに合った場所を使ってください。

③ ワッシャー



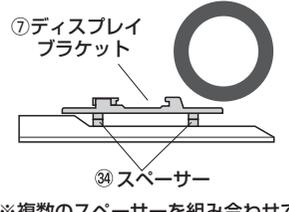
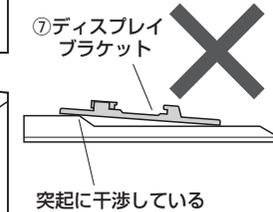
ボルト穴部分にくぼみがある場合



※スペーサーを使用してください。

※複数のスペーサーを組み合わせて使用することができます。

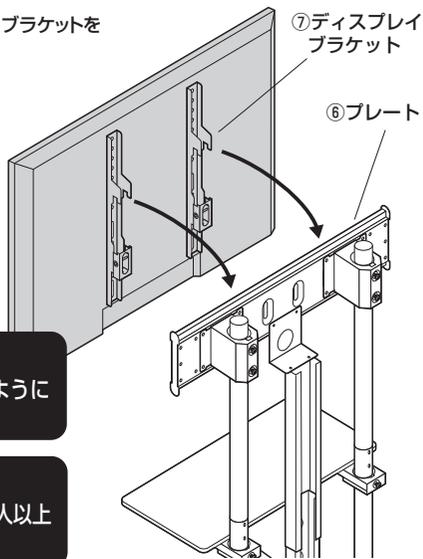
ディスプレイの突起とディスプレイブラケットが干渉する場合



※複数のスペーサーを組み合わせて使用することができます。

プレートにディスプレイを取付けて完成です。

(1)プレートにディスプレイブラケットを引っ掛けます。

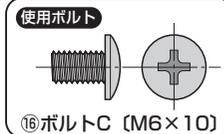


▲注意▲

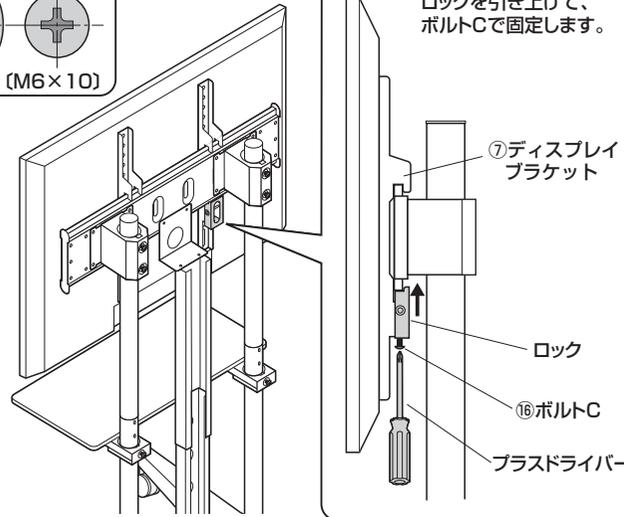
指などをはさまないように十分ご注意ください。

▲注意▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



(2)ディスプレイブラケットのロックを引き上げて、ボルトCで固定します。



安全の為に注意していただく点

- ▲ ディスプレイは4本のボルトでしっかりと固定してください。
- ▲ 可動部分で指をはさまないように気をつけてください。
- ▲ 本製品を振動のある所に置くのはさけてください。
- ▲ 耐荷重を超えるディスプレイは取付けしないでください。
- ▲ 室温の元で操作してください。
- ▲ 2ヶ月毎を目安に、ボルトを締め直してください。

以上の点に注意して取扱ってください。

